

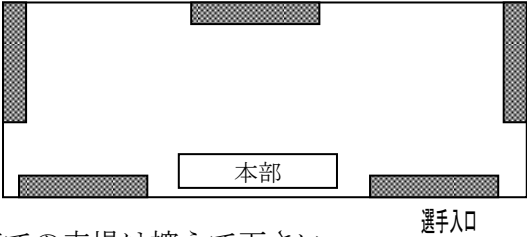
監督・コーチ・引率者 各位

公益財団法人 全日本空手道連盟
専務理事 有竹隆佐

第19回全日本少年少女空手道選手権大会に関する連絡事項

下記事項について事前に周知徹底を図り、円滑な大会運営にご協力をお願いします。

記

1. プログラム掲載の組合せ表の選手名をもとにゼッケン・賞状等を作成するので、事前に送付される組合せ表の氏名に間違いがないかを必ずチェックし、誤記があれば、速やかに全空連事務局(大会当日は正面左手の大会本部)まで申し出ること。
 2. 組手全種目においてインステップガード及びシンガードの装着を義務付ける。装着するインステップガード及びシンガードは全空連検定小学生用(ミズノ(株)、(株)ヒロタ、(株)守礼堂、(株)東海堂の各社製)とし、必ず使用させること。
 3. 組手種目に出場する1・2年生は、安全具一式を持って開会式に参加すること。
 4. 監督は当日欠席する選手が出た場合、開場後ただちに欠席届を提出すること。欠席届は、大武道場出入口に設置の所定のボックスに提出すること。
 5. アリーナ内に入場できるのは監督1名及びコーチの内2名とする(他のコーチ、保護者の入場不可)。場内では監督及びコーチはIDカード(当日監督会議時配布)を着用すること。また、コート内へのタオルの持ち込み、監督のウエストポーチ等の装着を一切禁止する。なお、飲料の持ち込みは水筒・ペットボトルのみ可とし、ビン・カンについては不可とする。
 6. 引率者は、当日の進行表、会場配置図を確認し、充分周知し選手の移動等適切に指示してスムーズな進行に協力すること。進行状況によっては競技のコートが変更になることがあるので、係員の連絡・指示に注意を払うこと。また、館内放送は競技場のアナウンスに留意すること。
 7. 下足のまま会場に入ることはいないので上履きを用意すること。下足用袋は各自で準備し(全空連では準備しない)管理するよう徹底を図ること(入口付近に放置された履物はすぐに処分されるので注意)。また選手に対し裸足のままで屋外に出ないよう注意すること。
 8. 館内の非常灯が隠れてしまうため、応援旗の掲出は係員の指示に従って対応すること。なお、応援旗掲出禁止場所は右図の網掛け部分とする。
- 
9. 東京武道館の駐車場はスペースに限りがあるので、車での来場は控えて下さい。
 10. トイレのスリッパはきちんとそろえること。
 11. プログラムは、大会当日に会場入口前で販売する(1部 1,000円)。
 12. 別紙「東京武道館利用に関する注意事項」に記載されていることを厳守すること。

以上